

## 催し物のご案内

美術館では、美術に親しんでいただくきっかけづくりとして、展覧会とともに、講演会やコンサートなどさまざまな催し物を開催しています。催し物への参加に併せて、展覧会を鑑賞しませんか。

	催し物	開催日
1	平和を願う朗読の夕べ	8月7日(土)
2	真夏の夜の室内楽 ブームスピアノ五重奏曲を楽しむ	8月21日(土)
3	大熊敏之氏による美術講演会	9月18日(土)
4	俵山昌之カルテット JAZZ・LIVE III	9月23日(木・祝)
5	古田佳子とモンゴル民謡	10月2日(土)
6	2台のピアノのためのコンサート ～伊福部昭の世界～	11月13日(土)
7	JAZZ家LIVE	12月4日(土)
8	古典四重奏団演奏会	12月26日(日)

開館時間：午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

入館料：一般…700(300)円、大学・高校生…500(200)円、小中学生…無料

※( )内は市民割引券を利用した際の料金です。



コンサートの様子。



美術講演会の様子。

KOSUGI HOAN  
MUSEUM OF ART,  
NIKKO

小杉放菴記念日光美術館

## 日光市の文化財

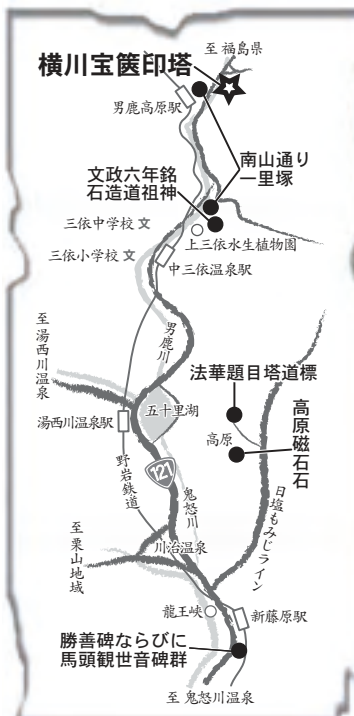
38

### 横川宝篋印塔



〔種別〕有形文化財  
〔所在〕日光市横川  
昭和48年2月16日旧藤原町指定  
国道121号を会津方面に向かつて進み、横川集落の入口から旧道に入つてすぐの道路脇に、2基の石造りの塔があります。それらが横川宝篋印塔です。

宝篋印塔は「宝篋印陀羅尼」という經典を収めるものとして、鎌倉時代に作られ始めましたが、のちに供養塔として用いられるようになりました。横川の塔は、装飾の少なさや台座の形などから室町時代や安土桃山時代の制作と考えられますが、銘文などがないため、正確な時期が分からず、供養された人物についても不明です。しかし、横川に残る伝承では、室町時代にこの地で亡くなった三依姫の供養塔であるとされています。この三依姫が実在した可能性は低いようですが、塔にまつわる伝承に見られるように地元との結びつきが強く、地元で愛される文化財として貴重なものです。



## 歴史民俗資料館通信

日光市中央町29-1(市図書館隣) ☎0221-6217  
開館時間 午前9時～午後6時(入館無料)  
休館日 毎週月曜日、祝日



今回からは、企画展と常設展示資料についてご紹介します。

### ◆企画展紹介① 「チョウ(蝶)虫展」

この企画展では、世界のチョウやナナフシなどの昆虫標本を展示して、まるで昆虫の世界大会のようになっています。その中で、身を守るために特異な生態を持つチョウをご紹介します。

チョウには、幼虫時代に食べた植物の毒素や成分を体内に蓄えることで敵から身を守っているものや、擬態味の悪いチョウの羽の模様や飛び方をまねすることにより敵をだましているものがあります。例えば、東南アジアには、アサギマダラに擬態したカバシタアゲハが生息し



アサギマダラ(左)と擬態したカバシタアゲハ(右)。

### ◆常設展示資料紹介① 杉並木寄進碑(複製)

日光杉並木の由来を記した石碑で、実物は杉並木の起点・終点である山内、大桑、大沢、小倉の4か所に建っています。この碑によつて、家康・秀忠・家光の3代の將軍に仕えた松平正綱が、20余年をかけて杉を植栽し、東照宮に寄進したことが分かります。



杉並木寄進碑(複製)。

### ◆催し◆

- ◆企画展「びつくり昆虫展」  
9月12日(日)まで
- ◆赤城山自然観察会  
8月6日(金)
- ◆馬坂沢林道自然観察会  
8月21日(土)

## 市民文芸

### 川柳 選者 日野原元児

老眼をかけて輪になるクラス会  
深谷和子  
いい事があるよう鍋を光らせる  
斎藤喜美  
マンネリを修理している縄暖簾  
福田恒産  
脇道を辿れば父の肩車  
大橋芳明  
とりあえず欠席とだけ言っておく  
吉原一典  
教え子も児を抱いている夏祭り  
大塩大作  
足幅に合わせた靴がキュッと鳴る  
小曾根光秀

### 俳句 選者 須藤火珠男

万緑の中を歩いて主従なし  
白土武夫  
襟もとを風のくすぐる更衣  
星野恒志  
米寿とてころよそほひ新茶汲む  
徳本英子  
男体山の夕映え遙か麦の秋  
渡辺ミチ子  
万緑や背筋伸ばして散歩せん  
鈴木キヌ子  
郭公の声を道づれ散歩道  
池田三夫  
遠雷に小走りになる家路かな  
福田美代子

### 短歌 選者 阿久津伸一

六十年生活としてきし経験も世代変れば黙して見守る  
根立郷美  
「友愛」は政治の世界に合わざるか  
期待せし内閣短命に終わる  
高野恒子  
里山は芽吹きむくむく萌え出でて貯水面までに迫りくるなり  
福田きくい  
杖つきそぞろに歩む母なればしばし待ちいる桜咲く道  
狐塚昭子  
日光の史跡西行戻り石今朝の散歩の折り返し点  
白土武夫

### 作品を募集しています!

川柳・俳句・短歌を募集しています。氏名(ふりがな)、住所、電話番号を明記して、ご応募ください。  
応募先及びくわしくは  
秘書広報課 広報広聴係  
☎(21)5135・FAX(21)5109